

学校だより

NO. 85

H29. 2. 3(金)
(2016年度)

あけの

学校教育目標

心身ともに健康で、個性豊かな
実践力のある子どもを育てる

めざす 「かしこく」 様々なことに興味・関心を持ち、自ら学び、考え、正しく判断し行動できる子

子ども像 「心豊かに」 自分を大切にするとともに、友だちなど自分以外の人も大切に思い、つながりあって行動する子

「たくましく」 健康や体力の向上維持に努め、めあてに向かって粘り強くやりぬく子

めざす学校像 子どもが喜んで通う学校、子どもがつながりあって活動する学校、子どもに確かな学力が身につく学校

ホームページ <http://www.ise-mie.ed.jp/~akeno-e/>

編集・発行 校長 中村幸博

4年生、明野高校と交流体験学習！

4年生は今週1/31(火)に、明野高校・生産技術科の先生方・3年生の生徒さんたちに教えてもらいながら、「餅つき・丸餅づくり」を体験しました。

明野高校実習田での5月の田植えは雨天でできませんでしたが、9月には稲刈りを体験し、そのもち米を使つての「餅つき」体験です。明野高校の先生方が前日からもち米をかして水を含ませ、当日の朝から蒸かしてくれました。男子の高校生に教わりながら、熱々になった蒸かしたもち米をA・B・C組全員が「よいしょ、よいしょ」と搗き、これも高校生に手伝ってもらいながら、餅を丸め、きな粉をまぶす、または、しょう油につける作業を楽しんで行いました。



餅つきをする子どもたち(左から、A組・B組・C組)

機械で丸餅を作り、きな粉でまぶす子どもたち(左からABCの順)



できあがった丸餅は持参した弁当箱や容器に入れてもらい、体育館で食べました。搗きたての餅なので、温かくやわらかいので、お代り続出。なかには、15個も食べる子どももいて、館内はワイワイガヤガヤ、温かな雰囲気ときな粉の香りにあふれていました。

この日も合わせ、田植えから約9カ月お世話になった明野高校の先生方や生徒のみなさんに大感謝ですね。ほんとうにありがとうございました。来年度もよろしくお願ひします。

一人一人機械で丸餅つくり(下左)高校生からきな粉餅を入れてもらう(下)



できあがった餅を食べる子どもたち(右、A組)





真剣に取り組む5年生各クラス
写真上・A組、
写真右順にB組、C組

5年生、第2回みえスタディチェック にトライ!



三重県教育委員会では、子どもたち一人ひとりが、今、求められている学力をしっかりと身に付けることができるよう、県内小中学校において、学力向上に取り組んでいる最中です。その中で、子どもたちが主体的に学習に取り組む意欲を育むとともに、授業改善や個に応じた指導等につなげるための取組の1つとして、「みえスタディ・チェック」を実施しています。4月に第1回を行い（4・5年生）、その結果を一年を通しての授業での取組や一人一人への指導に活かしてきました。まだまだ不十分なところもありますが、今後も継続して、子どもたち一人一人の「生きて働く力」「思考力・判断力・表現力など」を育む指導を職員全員で行っていきます。今回の5年生第2回は、来年度に向けての学習状況のチェックも兼ねて、まとめのものです。

まだまだ猛威、 インフルエンザに要注意!

先週の段階で、三重県内の定点医療機関72カ所からの報告で、平均31.9人となり、国立感染症研究所感染症疫学研究センターが定める『警報』レベル(30人以上)に上がっています。

○マスクの着用、○うがい・手洗いの励行、○規則正しい生活リズムの指導をまだまだ続けていきたいと考えています。ぜひ、ご家庭でもご協力をおねがいします。



4B国語での一こま
(上)

4年生が餅つきをした1/31 **明野高校から2名先生来校!**

「先生」としての職に就かれた先生2名が小学校の学習指導や生活指導を学びに一日来校されました。平尾先生（農業科、男性）と磯部先生（音楽科、女性）のお二人で、平尾先生は4年生を主に、磯部先生は1・2年生を主に参観し、授業にも参加してもらいました。午後は4年生の餅つきの支援もしていただきました。

2名の方とも「子どもたちの積極さ、明るさ」「授業での多い発言」「人なつっこさ」に驚き、子どもたちをととてもほめていただきました。私自身とても嬉しく思いました。一日の学びが今後の2名の先生方にプラスになれば…と願います。ありがとうございました。

伴奏する磯部先生とピアノ合奏・合唱の2B(右下2枚)

自分たちの
考えを書く4
Bの子ども
たち(右)奥
に平尾先生

